



長子配付

令和8年1月8日

穴水共同調理場

あたら とし むか
新しい年を迎えるました。ぜひ、いい年にしたいですね。1年間を健康で元気に過ごすための目標をそれぞれ立ててみ
ましょう。今年も調理場職員一同、魅力ある給食づくりに努めます。よろしくお願ひいたします。

「食品ロス」を減らすために

しょくさい か こ
食材を買い込みすぎず、
なるべく使い切ろう



かいものまえ はいどうこなか かくにん
買い物の前には、冷蔵庫の中などを確認
し、必要なものだけを買うようにしましょう。
きゅうじょしつ ちえ さきだ あといほう
給食室の知恵(先出し、後入れ法)など
さんこう もぜひ参考にしてください。

じ ぶん た かた
自分の食べ方を
かえ
ふり返ってみよう



にがて 苦手なものはまったく口にしない、時間が
足りなくて残してしまう…。給食や家でも
そんなことはありませんか。食べ物をむだ
にしてないかふり返ってみましょう。

た もの
食べ物を
リスペクトしよう



にほんご ことば
日本語の「もったいない」という言葉には、
た もの し げん たいせつ こころ
食べ物や資源を大切にする心(リスペクト)
こころ う つ しくひん
があります。この心を受け継いで、食品
かいげつ とく く
ロスの解決に取り組みましょう。

学校給食について知ろう!

~1月24日~30日は学校給食週間です~

学校給食のはじまり

写真:新潟県栄養教諭 佐藤美春先生

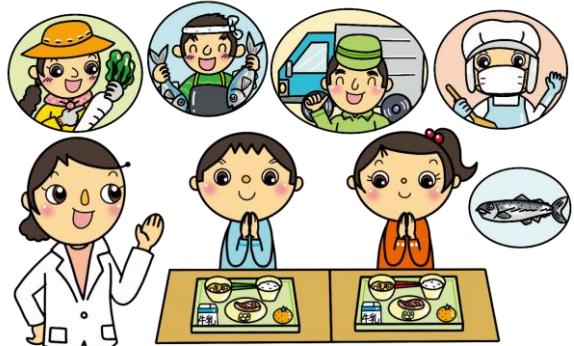


じょうがっこう てら けいだい
小学校があったお寺の境内には、今は記念碑が建てられています
(山形県鶴岡市の大誓寺)。

めいじ じ
明治22(1889)年、山形県鶴岡町(現・鶴岡
市)の小学校で、家が貧しくてお弁当を持ってこ
られない子どもたちのために食事を出したのが
日本での学校給食のはじまりです。その後、
せんそう しょくよう ほそく いちじ
戦争による食料不足で一時
ちゅうだん 中断されてしまったものの、
せんご がいこく えんじょぶつ
戦後、外国からの援助物資で
さいかい 再開することができました。



学校給食の役割



きゅうしょく はじ
給食が始まった当初は、子どもたちへの栄養補
きゅう おも もくてき えいよう ほ
給が主な目的でした。しかし現在は、栄養バランス
のとれた食事で子どもたちの心身の発達や健康の
ぞうしん めざす
増進を目指すことはもちろんですが、社会性や協
どう せいしん し せんかんきょう そんちょう きんろう おも
同の精神、自然環境の尊重、勤労を重んずる態度、
しょくぶん か しゃかい まな きょういくかつどう
食文化や社会のしくみについて学ぶ、教育活動の
いつかん おこな 一環として行われています。